

時事新報

護衛して遠くもべく而して引領さ宮の内外を守備するの任に當るならん要國前公使ウエバー氏は此時に既し無險黒幕の最高顧問として萬機の諮詢に應すべく其第一着手として先づ日本將校の手に據りて訓練せられたる親衛隊を解散し更に露國將校の手にて教訓すべき兵隊を組織するなるべし其他の事に關しては外國使臣の手前もあるふとなれば傍若無人の様か改革事を遂行すれば俄に改革の方針を改め且つ日本の顧問官や傭人等と解くには至らざるべきか

新内閣の頃觸れ
新内閣員所三名は既に決定したるも其他は未だ知るふとを得ず並し新内閣派は頗る人材に乏しく其適任者なきに苦しむならん故に一時金内閣派に不平の徒を引き來りて内閣員中に列せしめ一方にはそれを利用して民衆收擴策を行ふならんが倣て總理に推挙せられたる金炳始は果して就任すべき否や金氏は智謀に長あると以て堅く之を辭し敢て就任せざりし此點より考ふれば今思はれず又尹用求は一昨年七月改革後に於て嘗て内閣大臣に推挙せられたれども固ど是れ温厚の士なるを以て堅く之を辭し敢て就任せざりし此點より考ふれば今も結局は左の人々に決着するならんか

總理大臣 関泳駿或は閔泳述
内都大臣 朴定陽
外都大臣 李完用
農工商部大臣 安潤善
警務使 尹雄烈
度支部大臣 李允用
軍部大臣 李載純
學部大臣

○朝鮮新政府の前途

朝鮮新内閣の頃觸るを見渡すに何れも古風なる人々にして金炳始と初め李允用等の輩は難局に當り實務を行ふの才幹あるものと見えざれば到底、他の人物を引き出して其方面に當らしめざる可らず去りて此人々も正しかに再び閔氏の勢力を回復するを好まされば投票は多分安國善、金昌鎮、李範晉（上海にあり）の上に落ちて此三人新政府を切つて圖する可し又徐錫麟は久しく米國にあり且つ近時の政權爭奪に對して關係なければ新内閣舊内閣に對して恩怨なく加ふるに日新の智識を有するものとしては朝鮮第一の人物なれば多分政府に入るものとならん餘は正かに餘り馬鹿々々しき事もなさず投票は朴敬淳の友人なれば朴が歸國の途もれひへ開くるやも知れず兎に角、新政府の前途一種の望なきにわらずと云ふものもあり

○或は族滅を見る可し 然に朴泳孝が罪を得て外國に逃走したる時にも又安國善が去年十一月二十八日の邊に關して罰せられたる折も流石は改進主義を義理金家基内閣のみとて其弊は當人の一身に止まり家族に及ばざりしかざも今回の大變革には第一著に前總理金容桂并に農工商大臣鄭秉夏を殺戮して死體を市中につ埋めししたる程の太第なれば罪名を得たるものと處刑に就ては或は朝鮮流の嚴刑主義を復舊して族滅などの體罰を見るに至るやも知れずとの説あり